

2017年10月 教会行事予定表			
	曜	午 前	午 後
1	日	ミサ（ハン師）9:30 運営委員会	
2	月	ロザリオの会10:00	
3	火	セシリアコーラス9:45 OPC10:00	
4	水	修道院ミサ（ハン師）7:00 旧約聖書を読む会10:00	英語教室15:30
5	木	ミサ（ハン師）10:00	病者訪問13:00
6	金		
7	土	掃除（白鳥）	
8	日	集会祭儀 9:30 壮年部女性部例会	佐藤謙一神父来訪
9	月	ミサ（マイレット師）10:00 千歳50名の信徒来欄	
10	火	OPC10:00 恵愛病院訪問10:00	
11	水	修道院ミサ（ハン師）7:00 旧約聖書を読む会10:00	英語教室15:30
12	木	ミサ（ハン師）10:00	病者訪問13:00
13	金		
14	土	ミサ（ハン師）10:00 掃除（白鳥）	中学英語教室15:30
15	日	苦小牧地区信徒大会（苦小牧教会）	
16	月	ロザリオの会10:00	
17	火	OPC10:00	
18	水	修道院ミサ（ハン師）7:00 旧約聖書を読む会10:00	英語教室15:30
19	木	ミサ（ハン師）10:00 さくらカフェ	病者訪問13:00
20	金		
21	土	ミサ（ハン師）10:00	中学英語教室15:30
22	日	集会祭儀 9:30 ミニ大掃除	
23	月	ロザリオの会10:00	
24	火	OPC10:00 恵愛病院訪問10:00	
25	水	修道院ミサ（ハン師）7:00 旧約聖書を読む会10:00	英語教室15:30
26	木	ミサ（ハン師）10:00	病者訪問13:00
27	金		
28	土	ミサ（ハン師）10:00 掃除（白鳥）	中学英語教室15:30
29	日	合同ミサ10:00(登別教会)	
30	月	ロザリオの会10:00	
31	火	OPC10:00	



バザーの準備について

9月17日 ミサ後

テントの設営をします。

9月23日(土)

前日準備：ミサ後

焼き鳥の串さし：13:00

9月24日

当日準備、ミサ前から始まります

女性：7:30

男性：8:00

バザー焼き鳥 事前予約

教会の皆さんのための焼き鳥を事前に予約を受けることにしました。

1本**90円**

ご希望の方は申込書を用意しました。お金は、申し込み時でも当日でも結構です。



バザー食券

近々、壮年部がバザーの食券を販売します。ご近所、友人をお誘いする折にもご利用ください

そうばん 270円
どん 270円
おひる 220円
おでん 250円



2017.9.24
ちからになれたらいいね
きょうかいの
バザー
新聖堂完成
OPEN HOUSE
登別教会・伊達教会合同
10:30～14:00 食費の利用は13:30までです

有機農法野菜 特別販売
衣類・手芸品・フィリピン料理
大賞券・数々抽選品・競馬
ゲームコーナー・古本

皆様のご来場によります益金全額は、災害や社会的に弱い立場にある方々に届けられます。

◎2016年 益金のお届け先
カリタスジャパンを通じて災害復興支援、空襲被害者支援協議会、札幌MAC(アルコール薬物依存更生施設)カンボジャ学校建設、国際な共同財団、家庭支援センターあしなが育英会、NHK渡米助成金に届けられました

どなたでも入れます
駐車場があります

カトリック東室蘭教会
〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

2017
9/10

ひとつになろう

2017年9月10日 カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

c+lc
カトリック東室蘭教会
CATHOLIC HIGASHIMURAI CH. JAPAN

カトリックの平和運動家ら、国際会議で「正義の戦争」を否定 1700年間にわたる教会の教えに変革求め



Webページより



非暴力の新たな枠組みを呼び掛ける記者会見に臨むウガンダ北部の県グルのオダマ大司教と、バックス・クリスティ・インターナショナルのマリー・デニス共同会長（写真：RV）

「『正義の戦争』というものはないと私たちは信じる」。この言葉は、非暴力と平和創造に関するローマ・カトリック教会の実践と教えの変革を考察する国際会議最終日の14日に公表された**声明文**の中心にある。バチカン放送局が同日、報じた。

カトリックの平和ネットワーク、バックス・クリスティ・インターナショナルとバチカンの正義と平和協議会が

共同で主催したこの3日間の会議には、世界中の紛争地帯から約80人の神学者や平和運動家たちが集まった。

バチカンでの記者会見で提示されたこの声明文は、非暴力運動という福音のメッセージを探求するとともに、「非暴力と正義に基づく平和（Just Peace）に関する回勅を世界に伝えるよう」教皇フランシスコに求めている。また、カトリック教会の全ての機関や神学校、教区、教育機関で、非暴力の実践や方策を開発、促進し、教えるよう呼び掛けている。

カトリック教会に対しては、「一連の基準が満たされた場合に、戦争を道義的に正当化できると認める『正義の戦争』論をもはや用いたり教えることのな

いように」と呼び掛けている。軍事行動を予防ないし制限するよりも、むしろ支持するために「『正義の戦争論』が用いられることがあまりにも多すぎた」と、参加者たちは考えている。

この会議で平和創造の実践的な経験を伝えた人たちの中に、ウガンダ北部にあるグルのジーン・バプティスト・オダマ大司教がいた。「どんな戦争も破壊であり、命や財産の破壊に正義などない・・・だから、命の破壊のために資源を費やしてはならない」参加者たちは一方で、自分たちが呼び掛けているのは、「正義の戦争」論に関する1700年にわたるカトリック教会の教えの歴史的な変革だと述べた。しかし、もう一方で、それは単に、ヨハネ23世が画期的な『回勅 パーチェム・イン・テリス 地上の平和』を記してから、教皇たちが過去半世紀にわたって指し示してきた方向における次の一步にすぎないと強調している。

非暴力の証しのための新しい空間

会議の主催者たちは、教皇庁正義と平和協議会会長のピーター・タークソン枢機卿を含む9人のメンバーがこの会議に出席していたことに留意し、そのような非暴力の証しが根付くために教皇フランシスコが「新しい空間」を開けているとの認識を示した。また、この会議が、非暴力による平和の創造に対するイエスの力強い証しを、カトリック教会のメッセージと宣教の中心に戻すことに向けた一里塚となるよう望んでいるという。

なお、日本カトリック正義と平和協議会によると、この会議には、同協議会会長の勝谷太治司教（札幌教区）も参加したという。

2017年度第5回運営委員会 議事録

2017年9月3日(日)11:15~12:30

議事録 1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録 3. は出席者名で省略します。

3. 報 告

3.1 9、10、11月の予定

9月 3日(日)	運営委員会、バザー荷下ろし
9月10日(日)	壮年部、女性部例会、室蘭教会バザー
9月17日(日)	敬老の日祝福、バザーテント設営(予備日18日)、ミニ大掃除
9月23日(土)	バザー前日準備
9月24日(日)	バザー
9月28日(木)	バザー後片付け
10月 1日(日)	運営委員会
10月 8日(日)	壮年部、女性部例会
10月15日(日)	苫小牧地区信徒大会
10月22日(日)	ミニ大掃除
10月29日(日)	本年度第3回合同ミサ(於:登別教会、10時~)
11月 5日(日)	文化祭行事“イースタービレッジとの交流” 場所:海星学院予定
11月19日(日)	苫小牧地区連絡会(於:苫小牧教会、14時~)

3. 2司教様提案の財政問題への対応について

別紙資料を用意し、提案には基本的に賛成だが、制度の細部設計に配慮して欲しい事を回答

3.3 財務報告

月定献金に多少の不安はあるが、現在のところ順調である。

4. 議 事

4.1 バザーについて

前日(9/23)の準備はミサ(10時)後から。

当日は、女性部は午前7時30分、男性は午前8時に集合。ミサは野外ミサとする。また登別教会と合同ミサとする。ビールは小さいものがあれば用意する。

4.2 文化祭について

11月5日(日)に海星学院を会場に“イースタービレッジとの交流”を予定通り行うが、詳細は、9月18日の週に韓神父様が祐川神父様と会って詰める。具体化はその後。

4.3 信徒大会への対応

貸切バスを用意する。数社に見積もりを依頼したが、総合的に判断し、道南バスに決定した見積もり金額は約8万円(80,784円)。登別にも声をかける。

今年度は時間的な余裕がないため信徒大会参加のみとし、レクリエーションはこれに代える。

5. 司祭の予定

5.1 韓神父様の予定

9/16 ベネディクト女子修道院オブレートの会、指導。9/18~22 司祭黙想会(トラピスト修道院)
10/7 大麻教会献堂50周年出席

5.2 ミサ・集会祭儀の予定

9/3 韓師 9/10 李師(韓神父様と同期) 9/17 韓師 9/24 韓師(登別と合同)
10/1 韓師 10/8 集会 10/15 信徒大会 10/22 集会 10/29 合同ミサ(登別)

5.3 来訪司祭等

10/8 佐藤謙一神父様来訪。海星学院市川先生他と(午後に)
10/9 恵庭・千歳の信徒50名マイレット神父様と来訪、10時から東室蘭教会でミサの予定



2017年 第13回 室蘭ブロック夏期学校反省会メモ

2017/9/3 東室蘭教会

- 日 時:平成29年9月3日 午後2時~3時30分
- 場 所:東室蘭教会
- 参加者:小林神父、韓神父、田中賢治、(敬称略) 松山正夫、菊地ヨシ子、赤井愛江、吉田和弘、岩泉盛典、高科優、竹原徳男、木山貞子、松岡健一

協議事項

1 今年度の反省事項

開催時期の件

夏休み前の時期は学校行事なぞ、参加が難しい途中参加などあった。

開催場所の件

教会は良かったが、活動場所が制限された(狭い)。手伝いは楽だった。高齢化が進んでいるため地方での手伝いは困難になってきている。海星学院のグラウンドを借りるなど、活動場所を探すことは出来ないか。

日程の件

内容

プール:海に入らなくともプールで自由に遊ぶことは魅力のようだ。海水浴は考えなくて良い。

肝試し:教会だったが、導入と工夫(驚かし役)により十分楽しめた。場所としては教会でも十分だった。準備も比較的に楽。

野外活動:今年は実施できなかったが、蘭岳や測量山など条件的には十分対応できる

講 話:高学年(中学生)と低学年(小学生)に分けるべきだった。

講話の内容はそれぞれ良かった。分けた時講師の確保に課題がある。

映 画:今年も子供たちには好評だった。来年の用意もある。

スケジュール

夏期学校再開当時からほとんど変わらないが、全体的なプログラムはこれで良いのではないか。

食事など:お手伝いいただいた皆様のご苦労は大変だったと思われるが、全てに美味しく沢山食べられ、子供たちも大人も大満足。朝食はもう少し簡単にしても十分。スイカ割は昼食後が望ましい。ジンギスカンの焼き方(遅かった)に多少課題があった。

2 来年度の取り組み

開催場所:教会(東室蘭教会または室蘭教会)とし、状況によっては野外テントも活用することを考える。

開催時期:来年度は8月4日(土)~6日(月)とする
詳細は今後詰める。